

我が国には国公立大学が約800ある。  
有名ではないが、実は研究・教育の面でトップレベル

## 研究のレベル

- 文部科学省「**研究大学**強化促進事業」に採択(2013-22年)

**トップ19**

全国の国公立大学の中から19の大学が選ばれ、その中の1つとして電通大が選ばれている。

- 地域中核・特色ある**研究大学**強化促進事業(連携機関)に採択(2023-2032)
- 科研費採択件数(国公立大学、独法、研究所等) **アクティブさ**
  - 「情報科学、情報工学及びその関連分野」:**8位**
  - 「応用情報学及びその関連分野」:**9位**
  - 「機械力学、ロボティクス及びその関連分野」:**6位**
  - 「情報科学、情報工学及びその関連分野」:**8位**

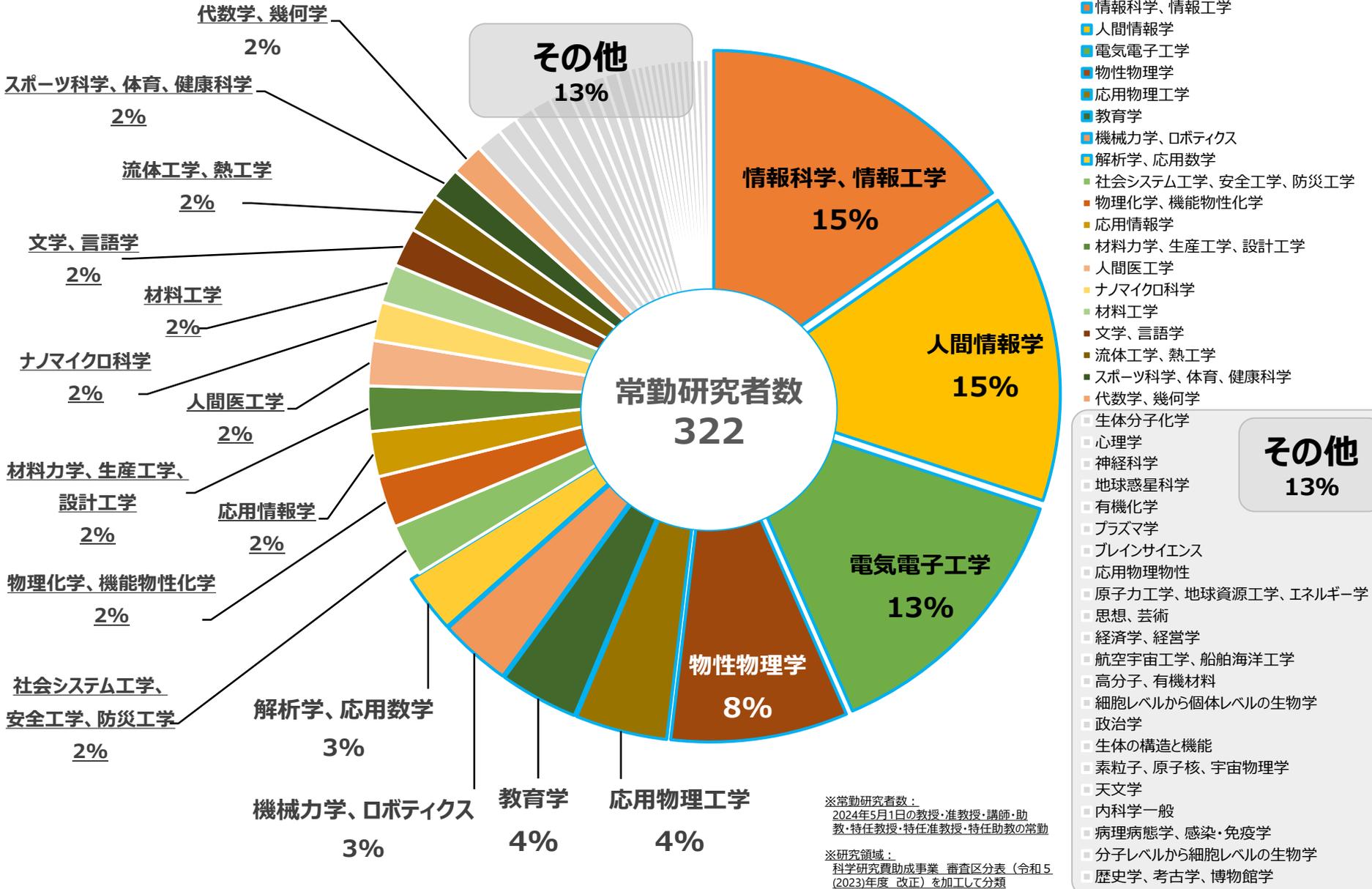
出典:【文部科学省】令和6年度科学研究費助成事業の配分について\_中区分別採択件数(過去5年間の新規採択の累計数)

## 教育のレベル

- 就職率:有名企業400社-実就職率の全国順位 … **7位**
  - (業種別 通信編**1位**、電気機器・電子編**1位**、サービス編**7位**、自動車編**7位**)
- 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定【応用基礎レベル(大学等单位)】  
最高レベルの「プラス」に選定された**10の国立大学の中の一つ**

出典:【大学通信】2023年有名企業400社実就職率ランキング

# 研究領域と研究者の分布

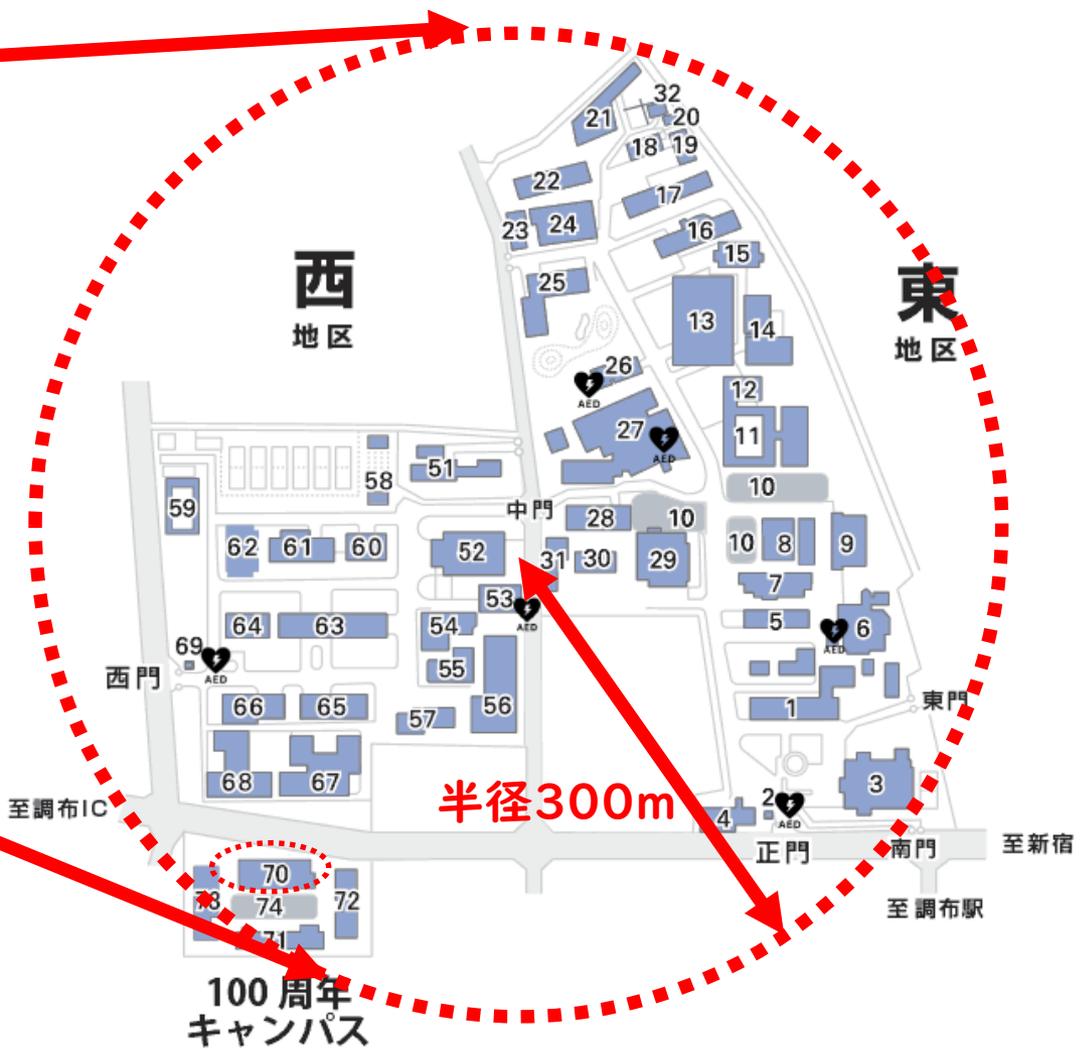


# 連携研究の文化がある：狭い敷地+D. C. &I. 戦略

## 未来社会 (Society5.0) 実現の 基本技術



半径300mに集結!



D. C. &I. 戦略とは、  
 Multidimensional **D**iversity  
 Deep **C**ommunication  
 Sustainable **I**nnovation  
 社会へのメッセージ+本学の特徴のPR

拠点=調布市:新宿駅から電車で15分

## 研究：情報理工学分野等における最先端の研究

情報通信（ビッグデータ含む）、AI、ロボティクス、光科学、脳科学等の分野における高い研究力

- 文部科学省「光・量子飛躍フラッグシッププログラム（Q-LEAP）」に4件採択
- 文部科学省事業「研究大学強化促進事業」に採択（平成25～令和4年度）（19大学の1つ）
- 科研費新規採択率：21位（研究機関（国公立大学、独法、研究所等を含む））
  - ・「情報科学、情報工学及びその関連分野」：8位
  - ・「応用情報学及びその関連分野」：9位
  - ・「機械力学、ロボティクス及びその関連分野」：6位
  - ・「情報科学、情報工学及びその関連分野」：8位
- 共同研究獲得額：2倍増（平成27年 2億54万円 → 令和元年 3億9,273万円）

出典：【文部科学省】令和6年度科学研究費助成事業の配分について\_研究機関別採択率（令和6年度新規採択分）

出典：【文部科学省】令和6年度科学研究費助成事業の配分について\_中区分別採択件数（過去5年間の新規採択の累計数）

※令和元年度実績、対平成27年度（第2期中期目標期間最終年度）比

### 特色ある取組例

- 研究力強化構想をさらに加速する戦略目標として「D.C.&I.戦略」を策定し、組織連携の拡大と資金獲得の強化を柱とした取組を推進
- 研究力強化体制の構築（学長直下に企画・戦略機能を集約、人工知能先端研究センター（国立大初のAIセンター）、ナノトライボロジー研究センター、コヒーレント光量子科学研究機構を設置し重点分野を推進）
- イノベーション創出と人材育成を目指した本学と学外諸機関との共創の場（UECアライアンスセンター）
- ネットワーク型URAによる研究支援（研究戦略策定、共同研究や受託研究等の外部資金の獲得支援、URA共創プラットフォーム）
- 研究インテグレーター人材の育成を目的とした研究インテグレーション促進支援制度を新たに整備
- 学内の競争的研究資金制度の構築（研究活性化支援システム）

**「D.C.&I.」戦略**

**Diversity, Communication & Innovation!**

**D. = Diversity (pluralistic diversity) 多元的多様性**  
 教員、研究者、職員、学生、団體、年齢、性別、LGBT、専門分野、もの見方、考え方、teaching, coaching, learning, 産業、企業、機関、社会、地域性、...

**C. = Communication (deep communication to lead inspiration mutually) 触れ合うコミュニケーション**  
 探究心、多様性を互いに理解し取り入れる。互いに触れ合い、相乗効果を生み出します。信頼、協働、一体感を基盤とした機能強化へ。

**I. = Innovation (disruptive innovation invented continuously) 継続的に引き起こされる破壊的イノベーション**

・本学は、知のパラダイムシフトは、先鋭化したさまざまな観智と確固たる基盤が、多元的多様性【D】を尊重する情調の下、ボーダレスに相互触発することによって、もたらされると考える。

・そのためには、多様性を形作る知や要素がただ混在しているだけでは意をなせず、それらが、**深い相互理解・相互触発を生み出す土壌**と相まって、**連携、協働、共創へと自発発火**しなければならない。そして、そのような土壌を生み出すものこそ、**コミュニケーション【C】**に他ならない。

・本学は、これら【D】と【C】それぞれの重要性と不可分性の認識に基づいて、調和的情調の醸成に努め、**協働・共創行動を活性化**させ、教育、研究、社会貢献という互いに関連し合う大学の機能がスパイラルアップし、**非連続で破壊的なイノベーション【I】**を継続的に創出する大学ガバナンスの確立を目指す。





## 教育：異分野・産業界等との連携を通じた時代を切り拓くイノベティブ人材の育成

多くの優れた卒業生を産業界へ輩出

→ 高い就職率(学部: **97.7%** 博士前期課程: **99.8%**) ※令和6年3月31日までの実績

(有名企業への主な就職実績(過去5年) NTTドコモ62人、富士通40人、日立製作所39人)

→ 著名企業400社への実就職率が高い大学

全業種 全国 7位

業種別 通信編 1位、電気機器・電子編 1位、サービス編 7位、自動車編 7位

→ 学域卒業生、大学院修了生の情報処理・通信技術職への就職率: 国立大学 1位

出典: 大学通信「大学探しランキングブック 2024 ランキングで見つかる志望大学」(2023年)  
(著名企業400社: 日経平均株価指数の採用銘柄などに基づき選定された企業)

出典: (独) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報(国立大学)」を基に集計

高まる学生のニーズ

→ トップクラスの志願倍率(学部一般入試) 国立大学 **7位**(令和6年度 6.0倍)

高度な教育プログラム

→ 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定【応用基礎レベル(大学等単位)】

本学は**最高レベルの「プラス」**に選定された**10の国立大学の中の一つ**。

出典: 文部科学省「国公立大学入学者選抜の志願状況等」(令和6年度)

### 特色ある取組例

- 学生自らが段階的に軸となる専門分野を選択しつつ幅広い視野を育む学修者主体の教育課程(情報理工学域(学部)・研究科(大学院))
- 多様な社会ニーズを踏まえて実社会で活躍できるイノベーション博士人材の育成(スーパー連携大学院)
- 国際社会で情報理工学をリードする人材を育成する学域3年生から修士2年生までの一貫教育(UECグローバルリーダー育成プログラム)
- ものづくりを楽しむ能力を育成する楽力教育などの特色ある全学教育の展開(ロボメカ工房、電子工学工房、ピクトラボ)
- AIの先端研究と結合した進化するアクティブ・ラーニング環境の整備(UEC Ambient Intelligence Agora)
- 社会的課題の解決に向けた近隣大学(東京農工大学、東京外国語大学)と連携・協働した教育プログラムの構築・実施(大学院共同サステナビリティ研究専攻の設置、西東京三大学連携を基盤とした文理協働型グローバル人材育成プログラム)
- 学生支援の充実(独自奨学金制度、学生メンターの育成、UEC Port学生宿舎、目黒会(同窓会)と連携した就職支援)
- 社会人向けの教育課程等(先端工学基礎課程(都内国立大学で唯一の夜間主コース)、企業との協働によるデータアントレプレナー教育)

